

# SERVICE NEWS

FUJI HEAVY INDUSTRIES LTD.

HEAD OFFICE ; SUBARU BLDG.  
SHINJUKU, TOKYO, JAPAN

NO. 200-018

DATE 平成22年5月7日

(SUPERSEDES NO. )

REV.

DATE

(SUPERSEDES NO. )

REASON

FA-200 Honeywell 社製 VHF COMM/NAV 無線機の追加、Slick 社製 ENG マグネットの追加  
及び記載の適正化に伴う飛行規程の一部改訂について

FA-200 飛行規程の一部を改訂しましたので、その改訂内容をお知らせいたします。  
型式により該当頁が違いますので、下記要領に従い該当頁を差換えて使用してください。

## (1) FA-200-160 飛行規程の該当頁 (改訂 17)

型式設計変更で追加した Honeywell 社製 VHF COMM/NAV 無線機及び Slick 社製 ENG マグネット  
に関する反映の他、「第 2 章 限界事項の章」に関する記述の適正化及び誤記訂正。

- |                            |            |
|----------------------------|------------|
| ①飛行規程承認書                   | : 本紙頁 3    |
| ②承認頁一覧表頁 (P. I)            | : 本紙頁 4    |
| ③承認対象外頁一覧表頁 (P. II)        | : 本紙頁 5    |
| ④訂正表頁 (P. III、III-1 (追加頁)) | : 本紙頁 6、7  |
| ⑤目次 (P. IV)                | : 本紙頁 8    |
| ⑥第 2 章 限界事項 (P. 2~6)       | : 本紙頁 9~14 |
| ⑦別添 D 頁 (P. 19)            | : 本紙頁 15   |
| ⑧別添 F 頁 (P. 46)            | : 本紙頁 16   |

## (2) FA-200-180 飛行規程の該当頁 (改訂 16)

型式設計変更で追加した Honeywell 社製 VHF COMM/NAV 無線機及び Slick 社製 ENG マグネット  
に関する反映の他、「第 2 章 限界事項の章」に関する記述の適正化及び誤記訂正。

- |                            |             |
|----------------------------|-------------|
| ①飛行規程承認書                   | : 本紙頁 17    |
| ②承認頁一覧表頁 (P. I)            | : 本紙頁 18    |
| ③承認対象外頁一覧表頁 (P. II)        | : 本紙頁 19    |
| ④訂正表頁 (P. III、III-1 (追加頁)) | : 本紙頁 20、21 |
| ⑤目次 (P. IV)                | : 本紙頁 22    |
| ⑥第 2 章 限界事項 (P. 3~9)       | : 本紙頁 23~30 |
| ⑦第 4 章 通常手順 (P. 15)        | : 本紙頁 31    |
| ⑧別添 D (P. 42、42-1、42-3)    | : 本紙頁 32~34 |

## (3) FA-200-180A0 飛行規程の該当頁 (改訂 F)

型式設計変更で追加した Honeywell 社製 VHF COMM/NAV 無線機に関する反映の他、「第 2 章  
限界事項の章」に関する記述の適正化及び誤記訂正。

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ①飛行規程承認書            | : 本紙頁 35 |
| ②承認頁一覧表頁 (P. I)     | : 本紙頁 36 |
| ③承認対象外頁一覧表頁 (P. II) | : 本紙頁 37 |
| ④訂正表頁 (P. III)      | : 本紙頁 38 |





第本F-2009-363号

飛行規程承認書

航空機	種類	飛行機		
	型式及び製造者	富士重工式FA-200-160型 富士重工業株式会社		
	国籍記号及び登録記号	JA	製造番号	
	型式証明書番号	第20-14号		
	耐空証明書番号及び有効期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで		
飛行規程	作成管理者	富士重工業株式会社		
	作成管理者による種類	<input checked="" type="checkbox"/> TC <input type="checkbox"/> 原 <input type="checkbox"/> 個別 <input type="checkbox"/> STC		
	構成による区分	<input checked="" type="checkbox"/> 基本 改訂17 <input type="checkbox"/> 追加		
	承認事由	<input type="checkbox"/> 型式証明 <input checked="" type="checkbox"/> 型式設計変更 <input type="checkbox"/> 追加型式設計承認 <input type="checkbox"/> 追加型式設計変更承認 <input type="checkbox"/> 耐空証明(新規) <input type="checkbox"/> 耐空証明(更新) <input type="checkbox"/> 修理改造検査 <input type="checkbox"/> その他		
<p>上記の航空機の飛行規程について承認する。</p> <p style="text-align: right;">航空局技術部 航空機安全課</p> <p style="text-align: right;"></p> <p>承認年月日 平成22年 1 月 13日</p>				



承認頁一覧表  
製造番号FA-200-13以降に適用

頁	日付	頁	日付	頁	日付
1	S49. 7. 26				
2	H22. 1. 13				
3	H22. 1. 13				
4	H22. 1. 13				
4A	H22. 1. 13				
5	H22. 1. 13				
6	H22. 1. 13				
7	S49. 7. 26				
8	S49. 7. 26				
9	H 9. 9. 30				



承認対象外頁一覧表  
製造番号FA-200-13以降に適用

頁	日付	頁	日付	頁	日付
I	H22. 1. 13	10	—	40	—
II	H22. 1. 13	11	—	41	—
III	H22. 1. 13	12	—	42	—
III-1	H22. 1. 13	13	—	43	—
IV	H22. 1. 13	14	—	44	—
V	H 1. 10. 2	15	H 1. 10. 2		
		16	H 1. 10. 2	45	—
		17	H20. 1. 23	46	H22. 1. 13
		18	H 1. 10. 2	47	—
		19	H22. 1. 13	48	—
		20	—	49	—
		21	H20. 1. 23	50	—
		22	H 1. 10. 2	51	—
		23	—	52	—
		24	—	53	—
		25	—	54	—
		26	—	55	—
		27	—	56	—
		28	—	57	H 1. 10. 2
		29	—	58	—
		30	—	59	—
		31	—	60	—
		32	—	61	—
		33	—	62	—
		34	—	63	—
		35	—	64	—
		36	—	65	—
		37	—	66	—
		38	—	67	—
		39	—		



TCF-50-6-2A (1)

訂正表

訂正番号	日付	訂正頁	内 容
原文	S41. 3. 1		型式証明番号 第 20 号
改訂 1	S41. 7. 6		型式証明番号 第 20-1 号による。
改訂 2	S42. 7. 29		型式証明番号 第 20-2 号による。
改訂 3	S43. 2. 28		型式証明番号 第 20-3 号による。
改訂 4	S44. 1. 13		型式証明番号 第 20-4 号による。
改訂 5	S44. 10. 22		型式証明番号 第 20-5 号による。
改訂 6	S45. 5. 12		型式証明番号 第 20-6 号による。
改訂 7	S46. 1. 26		型式証明番号 第 20-7 号による。
改訂 8	S47. 2. 16	全面改訂	型式証明番号 第 20-8 号による。 (1) 全号機に共通適用化 (2) 記述内容の簡潔化 (3) 曲枝要領追加
改訂 9	S48. 2. 8	I、II、IV、 11、12、17、19、 20、22、24、25、 26、27、31、37、 41、42、43、44、 51、56	(1) 非常操作手順の一部改訂 (2) 通常操作手順の一部改訂 (3) 性能曲線に注記追加 (4) 装備品一覧表の訂正及び追加 (5) 追加飛行規程一覧表を局承認対象外とする。
改訂 10	S48. 6. 4	I、II、4、44A	真空計マーキングの追加
改訂 11	S49. 7. 26	全面改訂	型式証明番号 第 20-9 号及び 第 20-10 号による。
改訂 12	S57. 11. 8	—	型式証明番号 第 20-12 号による。
改訂 13	H 1. 10. 2	I、II、III、IV、 15、16、18、19、 21、22	型式証明番号 第 20-13 号による。 (1) 承認頁一覧表と承認対象外頁 一覧表の分離 (2) 装備品一覧表の改訂
改訂 14	H 9. 9. 30	I、II、III、3、 4、5、9	騒音規制に関する記述追加
改訂 15	H20. 1. 23	III、17、21	型式証明番号 第 20-12 号による。 (1) ブレーキ組立の追加 型式証明番号 第 20-13 号による。 (1) 回転計の追加
改訂 16	H20. 1. 23	III、17	承認番号 第 20-14-A2 号による。 (1) 蓄電池の追加 承認番号 第 20-14-0002 号による。 (1) 吸気フィルタの追加



富士重工式 FA-200-160 型

平成 22 年 1 月 13 日

TCF-50-6-2A (1)

訂正表 (続き)

訂正番号	日 付	訂 正 頁	内 容
改訂 17	H22. 1. 13	I, II, III, III-1, IV, 2, 3, 4, 4A, 5, 6, 19, 46	承認番号 第20-14-A3号による。 (1) 磁石発電機の追加 承認番号 第20-14-A4号による。 (1) 承認頁一覧表を局承認対象外とする。 (2) 承認頁一覧表から局承認印欄を削除する。 (3) VHF COMM/NAV 無線機の追加 (4) 荷物室内の荷物固縛指示明確化 (5) 誤記及び漏記の訂正 (6) 限界事項の記載内容統一



## 目 次

頁一覧表	I ~ II
訂正表	III
第 1 章 概要	1
第 2 章 限界事項	2
2-1 最大重量	2
2-2 許容重心位置範囲	2
2-3 床面の強度	3
2-4 離着陸性能に関する限界	3
2-5 対気速度限界	3
2-6 動力装置運転限界	3
2-7 その他の限界	4
2-7-1 運用様式	4
2-7-2 承認された曲技飛行及び開始速度	4
2-7-3 制限荷重倍数	4A
2-7-4 搭乗者限界	4A
2-7-5 計器及び操縦装置その他の装置の使用に関する限界計器標識	5
2-7-6 操縦標識	5
第 3 章 非常の場合とらなければならない各種装置の操作その他の措置	7
第 4 章 通常の場合における各種装置の操作方法	8
第 5 章 性能	9
別添 A 三面図	10
別添 B 自重および重心位置	12
別添 C 重量重心計算表	13 ~ 14



## 第 2 章 限界事項

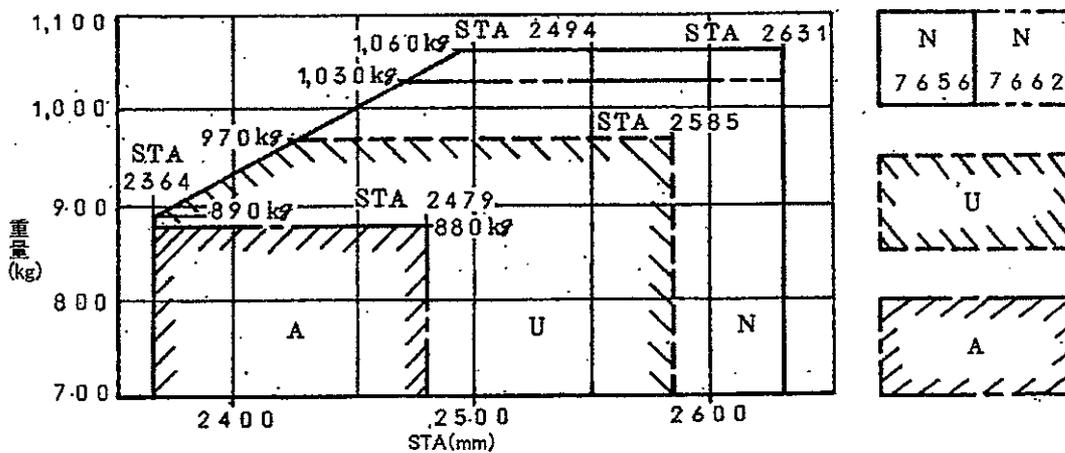
### 2-1 最大重量

最大離陸重量：

耐空類別	最大離陸重量	
	プロペラ 7656	プロペラ 7662
N	1,060 kg	1,030 kg
U	970 kg	970 kg
A	880 kg	880 kg

### 2-2 許容重心位置範囲

耐空類別	前方限界	後方限界	重量	備考
N 〔プロペラ〕 7656	STA 2494 27.0 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	1,060 kg	左記重量間は、 直線的に変化する。 る。
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	890 kg 又はそれ以下	
N 〔プロペラ〕 7662	STA 2468 25.3 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	1,030 kg	同上
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	890 kg 又はそれ以下	
U	STA 2425 22.5 %MAC	STA 2585 33.0 %MAC	970 kg	同上
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2585 33.0 %MAC	890 kg 又はそれ以下	
A	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2479 26.0 %MAC	880 kg 又はそれ以下	同上





2-3 床面の強度

手荷物棚最大積載量： 20 kg (製造番号 FA-200-13~FA-200-19  
及び FA-200-244 以降)  
40 kg 製造番号 FA-200-23~FA-200-243  
手荷物室最大積載量： 80 kg 製造番号 FA-200-244 以降

2-4 離着陸性能に関する限界

証明された横風速度： 15.0 kt

2-5 対気速度限界 (IAS)

耐空類別	N.U	A
超過禁止速度 (V <sub>NE</sub> )	167 mph (145 kt)	172 mph (149 kt)
構造上の最大巡航速度 (V <sub>NO</sub> )	148 mph (129 kt)	148 mph (129 kt)
設計運動速度 (V <sub>A</sub> )	134 mph (116 kt)	148 mph (129 kt)
フラップ下げ速度 (V <sub>FE</sub> )	119 mph (103 kt) (フラップ 25° 及び 35° ) 139 mph (121 kt) (フラップ 15° )	

2-6 動力装置運転限界

- (1) 最大回転速度： 2,700 rpm (製造番号 FA-200-13~294 まで)  
最大離陸及び最大連続運転回転速度： 2,700 rpm (製造番号 FA-200-295 以降)  
最大常用運用回転速度： 2,600 rpm (製造番号 FA-200-295 以降)
- (2) 許容最大シリンダ・ヘッド温度： 260 °C (500 °F)
- (3) 許容最大滑油温度： 118 °C (245 °F)
- (4) 最低燃料等級： 91/96 オクタン 航空ガソリン (製造番号 FA-200-13~243  
但 FA-200-102 を除く)  
100/130 オクタン 航空ガソリン (製造番号 FA-200-102 及び  
FA-200-244 以降)
- (5) 滑油等級： 気温 等級  
15.5 °C 以上 (60 °F) SAE 50 相当  
-1 °C ~ 32 °C (30 °F ~ 90 °F) SAE 40 相当  
-18 °C ~ 21 °C (0 °F ~ 70 °F) SAE 30 相当  
-12 °C 以下 (10 °F) SAE 20 相当
- (6) 滑油圧力： 常用時最大/最小 90 psi / 60 psi  
アイドル時最小 25 psi  
始動及び暖気運転時最大 100 psi
- (7) 燃料圧力： 最大/最小 8 psi / 0.5 psi



## 2-7 その他の限界

### 2-7-1 運用様式

この飛行機は、有視界飛行方式の昼間の他、必要な装備を施した場合は、追加飛行規程に記載の運用様式に適する。

### 2-7-2 承認された曲技飛行及び開始速度 (IAS)

- (1) N 類 最大重量 1060 kg (プロペラ 7656)  
1030 kg (プロペラ 7662)  
錐揉を含む全ての曲技飛行を禁止する。

- (2) U 類 最大重量 970 kg  
曲技飛行は次のものに限る。

種 目	安全開始速度
シャンデル	135 mph (117 kt)
レージーエイト	135 mph (117 kt)
スティープターン	135 mph (117 kt)
失速 (ヒップストールを除く)	緩減速
錐揉 (フラップ上げ、エンジンアイドル)	緩減速

- (3) A 類 最大重量 880 kg  
曲技飛行は次のものに限る。

種 目	安全開始速度
シャンデル	135 mph (117 kt)
レージーエイト	135 mph (117 kt)
スティープターン	135 mph (117 kt)
失速 (ヒップストールを除く)	緩減速
ループ	150 mph (130 kt)
キューバンエイト	150 mph (130 kt)
インメルマンターン	150 mph (130 kt)
クローパーリーフ	150 mph (130 kt)
エルロンロール	130 mph (113 kt)
パレルロール	130 mph (113 kt)
スナップロール	100 mph (87 kt)
上昇反転	110 mph (96 kt)
失速反転	110 mph (96 kt)
錐揉 (フラップ上げ、エンジンアイドル)	緩減速



2-7-3 制限荷重倍数

耐空類別	制限運動荷重倍数	
	フラップ上げ	フラップ下げ
N	+3.8~-1.52	+2.0
U	+4.4~-1.76	
A	+6.0~-3.0	

2-7-4 搭乗者限界

最大搭乗者数： N類 4名  
U類 3名  
A類 2名

最小搭乗者数： 1名

但し、搭乗者 3 名の場合は前席 2 名とする。



2-7-5 計器及び操縦装置その他の装置の使用に関する限界計器標識

標識 計器名	単位	赤色放射線 (限界)	黄色弧線 (警戒運用 範囲)	緑色弧線 (常用運用 範囲)	白色弧線 (フラップ 操作範囲)
対気速度計	mph (IAS)	167	148~167	63~148	51~119
"	kt (IAS)	145	129~145	55~129	44~103
燃料圧力計	psi	0.5/8	—	0.5~8	—
滑油圧力計	psi	25/90	25~60 (注5)	60~90	—
滑油温度計	℃ (ℱ)	118 (245)	38~60 (100~140)	60~118 (140~245)	—
回転計 (製造番号 FA-200-294 まで)	rpm	2700	—	2200~2700	—
回転計 (製造番号 FA-200-295 以降)	rpm	2700	2600~2700	2200~2600	—
シリンダ温度計 (注1)	℃ (ℱ)	260 (500)	—	93~260 (200~500)	—
真空計 (注1、2)	inHg	3.75/4.25	—	3.75~4.25	—
真空計 (注1、3)	"	4/5	—	4~5	—
真空計 (注1、4)	"	4.5/5.2	—	4.5~5.2	—

注1) 任意装備。

注2) "CAGE"機構のある水平儀、定針儀が装備されている場合。

注3) EDO-AIRE MODEL 5000B 水平儀、MODEL 4000B 定針儀を装備している場合。

注4) AIM300-14 水平儀、AIM200-5 定針儀を装備している場合。

注5) 滑油圧力計の黄色弧線はアイドル運転時を表わす。

2-7-6 操縦標識

以下に示す操縦標識は、実機と多少表現の異なる場合もあるが、基本的内容については同じである。

(1) 運用限界及び運用様式に関する表示

計器板横、パイロットの見易い所に

本飛行機ハ掲示板、標識及び規程ノ形デ規定サレタ運用限界ニ適合スルヨウニ、耐空類別 N 類、U 類又ハ A 類トシテ運用シナケレバナラナイ。

運用様式ハ有視界飛行方式  
昼間

又は

運用様式ハ有視界飛行方式  
昼間及び夜間

又は

運用様式ハ有視界飛行方式  
計器飛行方式昼間

又は

運用様式ハ有視界飛行方式  
計器飛行方式昼間及び夜間



計器板上、パイロットの見易い所に

承認サレタ曲技飛行

1. 曲技飛行中ハ、補助燃料ポンプヲ使用セヨ。  
(燃料切替弁装置ノ場合ハ切替弁位置ヲ“LEFT”ニセヨ) \*
2. 曲技飛行中、背面状態ヲ持続シテハナラナイ。

A 類ノ曲技飛行ハ次ノモノニ限ラレル  
(背面飛行ヲ禁ズル) 最大重量 880 kg

種目	安全開始速度	種目	安全開始速度
失速 (ヒップストールヲ除ク)	緩減速	キューバンエイト	150 mph (130 kt)
スティーブターン	135 mph (117 kt)	インメルマンターン	150 mph (130 kt)
レージーエイト	135 mph (117 kt)	クローバーリーフ	150 mph (130 kt)
シャンデル	135 mph (117 kt)	エルロンロール	130 mph (113 kt)
錐揉	緩減速	バレルロール	130 mph (113 kt)
(フラップ上げ、エンジンアイドル)		スナップロール	100 mph (87 kt)
ループ	150 mph (130 kt)	上昇反転	110 mph (96 kt)
		失速反転	110 mph (96 kt)

U 類ノ曲技飛行ハ次ノモノニ限ラレル 最大重量 970 kg

種目	安全開始速度	種目	安全開始速度
失速 (ヒップストールヲ除ク)	緩減速	レージーエイト	135 mph (117 kt)
シャンデル	135 mph (117 kt)	錐揉	緩減速
スティーブターン	135 mph (117 kt)	(フラップ上げ、エンジンアイドル)	

N 類 最大重量 1060 kg (プロペラ 7656)  
1030 kg (プロペラ 7662)

錐揉ヲ含ムスベテノ曲技飛行ヲ禁ズル

対気速度計ノ標識ハ N 類又ハ U 類ヲ示ス A 類ニツイテハ  
飛行規程ニヨル

- (2) 証明された横風速度  
及び設計運動速度の表示  
計器板上、パイロットの見易い所に

設計運動速度	V <sub>A</sub>
N 類、U 類	134 mph (116 kt)
A 類	148 mph (129 kt)
証明サレタ横風速度	15 kt

- (3) フラップ・レバーの表示  
フラップ・レバーの上に

フラップ下ゲ速度	
15°	139 mph (121 kt)
25°、35°	119 mph (103 kt)

- (4) 手荷物棚の表示  
手荷物棚側壁に  
(製造番号 FA-200-13~19 及び FA-200-244~)

手荷物棚最大荷物重量 20 kg  
曲技飛行ノ場合ハ荷物ヲ積ムナ

(製造番号 FA-200-23~FA-200-243)

手荷物棚最大荷物重量 40 kg  
曲技飛行ノ場合ハ荷物ヲ積ムナ

- (5) 手荷物室の表示  
手荷物室ドアに  
(製造番号 FA-200-244~)

手荷物室最大荷物重量 80 kg  
曲技飛行ノ場合ハ荷物ヲ積ムナ

\* 製造番号 FA-200-13~FA-200-243 に適用、  
但 FA-200-102 を除く。



装着	装備品名称	型式又は部品番号	数量	重量 kg	STA mm
	安全ベルト (前後席)	AMERICAN SAFETY 9605D	2	各0.5	2,470(前) 3,350(後)
	安全ベルト (前席)	AMERICAN SAFETY 9606D	2	各0.5	2,470
	安全ベルト (ショルダー・ハーネス用)	PACIFIC SCIENTIFIC CO. 1101020-2	2	各0.74	2,470
	ショルダー・ハーネス (イナーシャ・リール付)	PACIFIC SCIENTIFIC CO. 2B25A1X-27	2	各.405	2,470
	失速警報ブザー	SESSNA 0511062-10	1	0.3	1,510
	着陸灯	GE 4509	1	0.2	2,160* 585**
	滑走灯	GE 4509	1	0.2	2,160* 1,170**
	翼端灯 (赤)	GRIMES A-1285-R-12	1	0.11	2,660
	翼端灯 (緑)	GRIMES A-1285-G-12	1	0.11	2,660
	尾 灯 (白)	GRIMES A-2064	1	0.13	8,160
	計器灯	MS25027-1	4	0.1	2,000
	室内灯	GRIMES B-3555A-93	1	0.1	3,230
	地図灯	GRIMES A-1425A-1-12	1	0.1	2,050
	衝突防止灯	GRIMES D7080A-3-12	1	0.7	7,830
	スターター	DELCO REMY 1109519	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4206	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4218	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4222	1	8.1	620
		(S4LN-20)			
	磁石発電機 (右)	BENDIX 10-51360-24	1	2.2	1,150
		(S4LN-21)			
	磁石発電機 (左)	BENDIX 10-51360-30	1	2.4	1,150
	磁石発電機 (右)	SLICK (4370) 66GP-0SANN	1	1.8	1,150
	磁石発電機 (左)	SLICK (4373) 66GC25SFNN	1	2.2	1,150
	COMM/NAV 無線機	KING KX-160	1	3.8	2,260
	COMM/NAV 無線機	KING KX-170	1	2.9	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175BE	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175B	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	HONEYWELL KX-155	1	2.2	1,760
	COMM 無線機	KING KY-197	1	1.5	1,790

\*製造番号 FA-200-13~FA-200-243 に適用。但 FA-200-102 を除く。

\*\*製造番号 FA-200-102 及び FA-200-244 以降に適用。



## ⑭ 1) ⑫と同じ

- 2) 手荷物室内の荷物が確実に固縛されているか点検し手荷物室扉のロックを確認。

## 1-2 エンジン始動前点検

- 1) 手荷物、救急箱の積載、固縛を点検
- 2) 座席を調節、安全ベルトを点検して締める。
- 3) 操縦装置の作動点検
- 4) 風防の作動点検

## 1-3 エンジン始動

- 1) パーキング・ブレーキ ..... ON
- 2) 燃料切替弁 ..... 多い方のタンクへ ON
- 3) 総てのスイッチ ..... OFF
- 4) キャブヒート・ノブ ..... COLD
- 5) ミクスチュアレバー ..... RICH
- 6) スロットルレバー ..... 目盛約 1 まで開く
- 7) ブライマー ..... LOCK  
寒冷時には 1～3 ストローク作動させた後 ..... LOCK
- 8) マスタースイッチ ..... ON
- 9) 補助燃料ポンプスイッチ ..... ON (燃圧上昇を確認)
- 10) スタート・スイッチ ..... START PUSH

## 1-4 暖気運転

- 1) 油圧の上昇を確認する。同時にスロットルを調節してエンジン回転数を約 900～1000 RPM にセット、エンジン始動後 30 秒以内に油圧が 25 PSI に達しない場合はエンジンを停止し、点検する。
- 2) 油圧上昇確認後、エンジン回転数を 1000～1200 RPM にセットして暖気運転を行う。
- 3) 補助燃料ポンプ ..... OFF      燃圧を確認



第本F-2009-364号

### 飛行規程承認書

航空機	種類	飛行機		
	型式及び製造者	富士重工式FA-200-180型 富士重工業株式会社		
	国籍記号及び登録記号	JA	製造番号	
	型式証明書番号	第22-10号		
飛行規程	耐空証明書番号及び有効期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで		
	作成管理者	富士重工業株式会社		
飛行規程	作成管理者による種類	<input checked="" type="checkbox"/> TC <input type="checkbox"/> 原 <input type="checkbox"/> 個別 <input type="checkbox"/> STC		
	構成による区分	<input checked="" type="checkbox"/> 基本 改訂16 <input type="checkbox"/> 追加		
	承認事由	<input type="checkbox"/> 型式証明 <input checked="" type="checkbox"/> 型式設計変更 <input type="checkbox"/> 追加型式設計承認 <input type="checkbox"/> 追加型式設計変更承認 <input type="checkbox"/> 耐空証明(新規) <input type="checkbox"/> 耐空証明(更新) <input type="checkbox"/> 修理改造検査 <input type="checkbox"/> その他		
上記の航空機の飛行規程について承認する。				
航空局技術部 航空機安全課長				
				
承認年月日 平成22年 1 月 13日				



承認頁一覧表  
製造番号FA-200-12以降に適用

頁	日付	頁	日付	頁	日付
1*	S47. 2. 16				
1-1	S48. 9. 17				
2	S47. 2. 16				
3	H22. 1. 13				
4*	H22. 1. 13				
4-1	H22. 1. 13				
5	H22. 1. 13				
6	H22. 1. 13				
7	H22. 1. 13				
8	H22. 1. 13				
9	H22. 1. 13				
10	S47. 2. 16				
11	S48. 2. 8				
12	S48. 2. 8				
13	S47. 2. 16				
14*	S47. 2. 16				
14-1	S48. 9. 17				
15	H22. 1. 13				
16	S48. 2. 8				
17	S48. 2. 8				
18	H 1. 10. 2				
19	S48. 2. 8				
20	S48. 2. 8				
21	S57. 11. 8				
22	S48. 2. 8				
23	S47. 2. 16				
24	H 9. 9. 30				
25	S48. 2. 8				
26	S48. 9. 17				
27	S48. 9. 17				
28	S47. 8. 29				
29	S47. 2. 16				
30	S48. 2. 8				
31	S47. 2. 16				
32	S47. 2. 16				
33*	S47. 2. 16				
33-1	S48. 9. 17				

\*FA-200-101 及び-244 以降の機体に対しては、それぞれ1-1、4-1、14-1 及び33-1 頁がそれぞれ適用される。



承認対象外頁一覧表  
製造番号 FA-200-12 以降に適用

頁	日付	頁	日付	頁	日付
I	H22. 1. 13	34	—		
II	H22. 1. 13	35	—		
III	H22. 1. 13	36	—		
III-1	H22. 1. 13	37	H 1. 10. 2		
IV	H22. 1. 13	38	H 1. 10. 2		
V	H 1. 10. 2	39	H20. 1. 23		
VI	H 1. 10. 2	40	H20. 1. 23		
		41	H20. 1. 23		
		42*	H22. 1. 13		
		42- 1	H22. 1. 13		
		42- 2	H 1. 10. 2		
		42- 3	H22. 1. 13		
		43	—		
		44	—		
		45	—		
		46	—		
		47	—		
		48	—		
		49	—		
		50	—		
		51	—		
		52	—		
		53	—		

\*FA-200-101 及び-244 以降の機体に対しては、42-1 頁が適用される。



訂正表

訂正番号	日付	訂正頁	内 容
原文	S43. 2. 28		型式証明番号 第 22 号
改訂 1	S44. 1. 13		型式証明番号 第 22-1 号による。
改訂 2	S44. 10. 22		型式証明番号 第 22-2 号による。
改訂 3	S44. 12. 4		耐空性改善通報 TCD-632-69 による。 (サービス通信 FAS-008)
改訂 4	S45. 5. 12		型式証明番号 第 22-3 号による。
改訂 5	S46. 1. 26		型式証明番号 第 22-4 号による。
改訂 6	S47. 2. 16	全面改訂	型式証明番号 第 22-5 号による。 (1) 全号機に共通適用化 (2) 記述内容の簡潔化 (3) 曲技要領の追加
改訂 7	S47. 8. 29	I、II 20、26、28、51	(1) スピード・フェアリング装着時の性能追加 (2) エルロン・ロールの注意明確化 (3) 巡航性能の一部改訂
改訂 8	S48. 2. 8	I、II、IV、 11、12、16、17、 18、19、20、22、 25、30、39、41、 42、43、44、56	(1) 非常操作手順の一部改訂 (2) 通常操作手順の一部改訂 (3) 離着陸速度の改訂 (4) 装備品一覧表の訂正及び追加 (5) 追加飛行規程一覧表を局承認対象外とする。
改訂 9	S48. 6. 8	I、II、7、44A	真空計マーキングの追加
改訂 10	S48. 9. 17	I、II、1-1、4-1、 14-1、33-1、 42-1、26 及び 27	型式証明番号 第 22-6 号により FRP カウリング装着のため。
改訂 11	S57. 11. 8	I、II、15、18、21	型式証明番号 第 22-8 号による。
改訂 12	H 1. 10. 2	I、II、III、IV、V、VI、 18、37、38、40、41、42、 42-1、42-2、42-3	型式証明番号 第 22-9 号による。 (1) 承認頁一覧表と承認対象外頁一覧表の分離 (2) 最大出力点検の削除 (3) 装備品一覧表の改訂
改訂 13	H 9. 9. 30	I、II、III、24	騒音規制に関する記述追加
改訂 14	H20. 1. 23	III、40、41	型式証明番号 第 22-8 号による。 (1) ブレーキ組立の追加 型式証明番号 第 22-9 号による。 (1) 回転計の追加
改訂 15	H20. 1. 23	III、39、42-3	承認番号 第 22-10-0001 号による。 (1) 補助燃料ポンプの追加 承認番号 第 22-10-A3 号による。 (1) 蓄電池の追加 承認番号 第 22-10-0002 号による。 (1) 吸気フィルタの追加



富士重工式 FA-200-180 型

平成 22 年 1 月 13 日

TCF-50-6-2A(1)

訂正表 (続き)

訂正番号	日 付	訂 正 頁	内 容
改訂 16	H22. 1. 13	I, II, III, III-1, IV, 3, 4, 4-1, 5, 6, 7, 8, 9, 15, 42, 42-1, 42-3	承認番号 第 22-10-A4 号による。 (1) 磁石発電機の追加 承認番号 第 22-10-A5 号による。 (1) 承認頁一覧表を局承認対象外とする。 (2) 承認頁一覧表から局承認印欄を削除する。 (3) VHF COMM/NAV 無線機の追加 (4) 荷物室内の荷物固縛指示明確化 (5) 誤記及び漏記の訂正 (6) 限界事項の記載内容統一



目 次

頁一覧表	I ~ II
訂正表	III
第 1 章 概要	1
第 2 章 限界事項	3
2-1 最大重量	3
2-2 許容重心位置範囲	3
2-3 床面の強度	4
2-4 離着陸性能に関する限界	4
2-5 対気速度限界	4
2-6 動力装置運転限界	4
2-7 その他の限界	5
2-7-1 運用様式	5
2-7-2 承認された曲技飛行及び開始速度	5
2-7-3 制限荷重倍数	6
2-7-4 搭乗者限界	6
2-7-5 計器及び操縦装置その他の装置の使用に関する限界計器標識	7
2-7-6 操縦標識	8
第 3 章 非常の場合とらなければならない各種装置の操作その他の措置	10
3-1 エンジンの故障	10
3-1-1 離陸滑走中	10
3-1-2 飛行機が浮揚した後エンジンに故障を起し前方滑走路に 余地がないとき	10
3-1-3 飛行中	11



## 第 2 章 限界事項

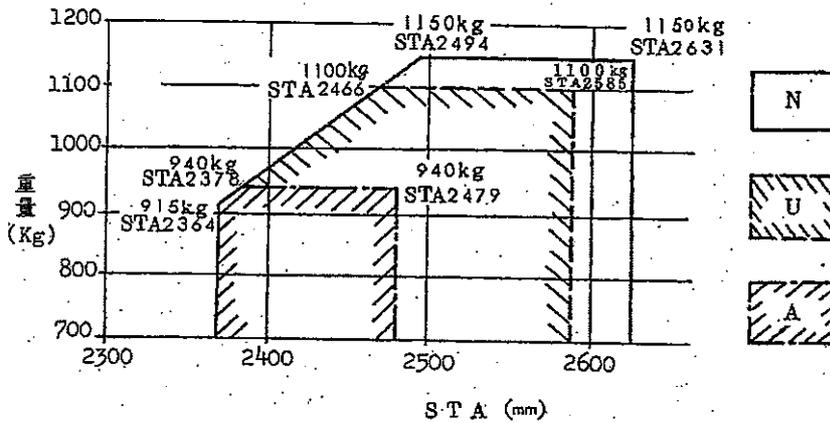
### 2-1 最大重量

最大離陸重量：

耐空類別	最大離陸重量
N	1,150 kg
U	1,100 kg
A	940 kg

### 2-2 許容重心位置範囲

耐空類別	前方限界	後方限界	重量	備考
N	STA 2494 27.0 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	1,150 kg	左記重量間は、 直線的に変化する。
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	915 kg 又はそれ以下	
U	STA 2466 25.2 %MAC	STA 2585 33.0 %MAC	1,100 kg	同上
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2585 33.0 %MAC	915 kg 又はそれ以下	
A	STA 2378 19.4 %MAC	STA 2479 26.0 %MAC	940 kg	同上
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2479 26.0 %MAC	915 kg 又はそれ以下	



基準線(STA 0): 防火壁下部最前端の前方 1320 mm.

2-3 床面の強度

手荷物棚最大積載量: 20 kg  
手荷物室最大積載量: 80 kg

2-4 離着陸性能に関する限界

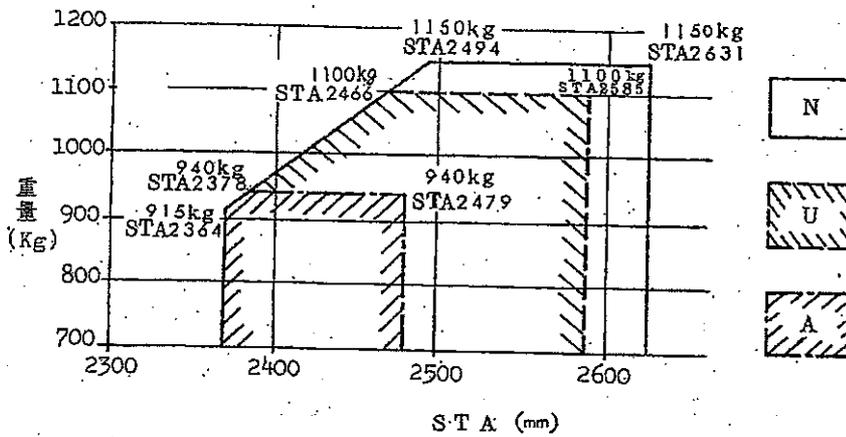
証明された横風速度: 15.0 kt

2-5 対気速度限界 (IAS)

耐空類別	N.U	A
超過禁止速度 (V <sub>NE</sub> )	178 mph (155 kt)	178 mph (155 kt)
構造上の最大巡航速度 (V <sub>NO</sub> )	154 mph (134 kt)	154 mph (134 kt)
設計運動速度 (V <sub>A</sub> )	143 mph (124 kt)	154 mph (134 kt)
フラップ下げ速度 (V <sub>FE</sub> )	119 mph (103 kt) (フラップ 25° 及び 35°) 139 mph (121 kt) (フラップ 15°)	

2-6 動力装置運転限界

- | (1) 最大回転速度:               | 2,700 rpm                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|------------------|-----------|---------------------------|-----------|---------------------------|-----------|-----------------|-----------|
| (2) 許容最大シリンダ・ヘッド温度:       | 260 °C (500 °F)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
| (3) 許容最大滑油温度:             | 118 °C (245 °F)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
| (4) 最低燃料等級:               | 91/96 オクタン 航空ガソリン                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
| (5) 滑油等級:                 | <table border="0"> <thead> <tr> <th>気温</th> <th>等級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15.5 °C以上(60 °F)</td> <td>SAE 50 相当</td> </tr> <tr> <td>-1 °C~32 °C(30 °F ~90 °F)</td> <td>SAE 40 相当</td> </tr> <tr> <td>-18 °C~21 °C(0 °F ~70 °F)</td> <td>SAE 30 相当</td> </tr> <tr> <td>-12 °C以下(10 °F)</td> <td>SAE 20 相当</td> </tr> </tbody> </table> | 気温 | 等級 | 15.5 °C以上(60 °F) | SAE 50 相当 | -1 °C~32 °C(30 °F ~90 °F) | SAE 40 相当 | -18 °C~21 °C(0 °F ~70 °F) | SAE 30 相当 | -12 °C以下(10 °F) | SAE 20 相当 |
| 気温                        | 等級                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
| 15.5 °C以上(60 °F)          | SAE 50 相当                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
| -1 °C~32 °C(30 °F ~90 °F) | SAE 40 相当                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
| -18 °C~21 °C(0 °F ~70 °F) | SAE 30 相当                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |
| -12 °C以下(10 °F)           | SAE 20 相当                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |    |    |                  |           |                           |           |                           |           |                 |           |



基準線(STA 0): 防火壁下部最前端の前方 1320 mm.

2-3 床面の強度

- 手荷物棚最大積載量: 20 kg
- 手荷物室最大積載量: 80 kg

2-4 離着陸性能に関する限界

- 証明された横風速度: 15.0 kt

2-5 対気速度限界 (IAS)

耐空類別	N.U	A
超過禁止速度 (V <sub>NE</sub> )	178 mph (155 kt)	178 mph (155 kt)
構造上の最大巡航速度 (V <sub>No</sub> )	154 mph (134 kt)	154 mph (134 kt)
設計運動速度 (V <sub>A</sub> )	143 mph (124 kt)	154 mph (134 kt)
フラップ下げ速度 (V <sub>FE</sub> )	119 mph (103 kt) (フラップ 25° 及び 35°) 139 mph (121 kt) (フラップ 15°)	

2-6 動力装置運転限界

- (1) 最大回転速度: 2,700 rpm
- (2) 許容最大シリンダ・ヘッド温度: 260 °C (500 °F)
- (3) 許容最大滑油温度: 118 °C (245 °F)
- (4) 最低燃料等級: 100/130 オクタン 航空ガソリン
- (5) 滑油等級:
 

気温	等級
15.5 °C以上(60 °F)	SAE 50 相当
-1 °C~32 °C(30 °F ~90 °F)	SAE 40 相当
-18 °C~21 °C(0 °F ~70 °F)	SAE 30 相当
-12 °C以下(10 °F)	SAE 20 相当



- (6) 滑油圧力 常用時最大/最小 90 psi / 60 psi  
アイドル時最小 25 psi  
始動及び暖気運転時最大 100 psi
- (7) 燃料圧力 最大/最小 45 psi / 14 psi (圧力取出口が燃料ポンプ出口のもの)  
最大 10 psi (圧力取出口がフローディバイダ部のもの)
- (8) 許容最大吸気圧力 29 inHg
- (9) 飛行中は、吸気圧力が 15 inHg 以下、エンジン回転数 2250~2550rpm 間の連続運転を禁ずる。

(注) 失速、錐揉に入る前のパワーセットの段階で数秒間この範囲に入ることはかまわない。

## 2-7 その他の限界

### 2-7-1 運用様式

この飛行機は、有視界飛行方式の昼間の他、必要な装備を施した場合は、追加飛行規程に記載の運用様式に適する。

### 2-7-2 承認された曲技飛行及び開始速度 (IAS)

- (1) N 類 最大重量 1150 kg  
錐揉を含む全ての曲技飛行を禁止する。
- (2) U 類 最大重量 1100 kg  
曲技飛行は次のものに限る。

種 目	安全開始速度
シャンデル	135 mph (117 psi)
レージーエイト	135 mph (117 psi)
スティープターン	135 mph (117 psi)
失速 (ヒップストールを除く)	緩減速
錐揉 (フラップ上げ、エンジンアイドル)	緩減速



(3) A 類 最大重量 940 kg  
曲技飛行は次のものに限る。

種 目	安全開始速度
シャンデル	135 mph (117 kt)
レージーエイト	135 mph (117 kt)
スティープターン	135 mph (117 kt)
失速 (ヒップストールを除く)	緩減速
ループ	155 mph (135 kt)
キューバンエイト	155 mph (135 kt)
インメルマンターン	155 mph (135 kt)
クローパーリーフ	155 mph (135 kt)
エルロンロール	130 mph (113 kt)
バレルロール	130 mph (113 kt)
スナップロール	100 mph (87 kt)
上昇反転	120 mph (104 kt)
失速反転	120 mph (104 kt)
錐揉 (フラップ上げ、エンジンアイドル)	緩減速

2-7-3 制限荷重倍数

耐空類別	制限運動荷重倍数	
	フラップ上げ	フラップ下げ
N	+3.8~-1.52	+2.0
U	+4.4~-1.76	
A	+6.0~-3.0	

2-7-4 搭乗者限界

最大搭乗者数： N 類及び U 類 4 名  
A 類 2 名  
最小搭乗者数： 1 名  
但し搭乗者 3 名の場合は前席 2 名とする。



2-7-5 計器及び操縦装置その他の装置の使用に関する限界計器標識

標識 計器名	単位	赤色放射線 (限界)	黄色弧線 〔警戒運用 範囲〕	緑色弧線 〔常用運用 範囲〕	白色弧線 〔フラップ 操作範囲〕
対気速度計	mph (IAS)	178	154~178	68~154	54~119
"	kt (IAS)	155	134~155	59~134	47~103
燃料圧力計 (注 2)	psi	14/45	—	14~45	—
燃料圧力計 (注 3)	psi	10	—	0~10	—
滑油圧力計	psi	25/90	25~60 (注 7)	60~90	—
滑油温度計	℃ (ℱ)	118 (245)	38~60 (100~140)	60~118 (140~245)	—
回転計	rpm	2700	—	2200~2700	—
吸気圧力計 (注 1)	inHg	29	—	14.5~29	—
シリンダ温度計 (注 1)	℃ (ℱ)	260 (500)	—	93~260 (200~500)	—
真空計 (注 1、4)	inHg	3.75/4.25	—	3.75~4.25	—
真空計 (注 1、5)	"	4/5	—	4~5	—
真空計 (注 1、6)	"	4.5/5.2	—	4.5~5.2	—

注 1) 任意装備。

注 2) 圧力取出口が燃料ポンプ出口のもの。

注 3) 圧力取出口がフローディバイダ部のもの。

注 4) TKK HA-3-1 水平儀、DA-2-1 定針儀を装備している場合。

注 5) EDO-AIRE MODEL 5000B 水平儀、MODEL 4000B 定針儀を装備している場合。

注 6) AIM300-14 水平儀、AIM200-5 定針儀を装備している場合。

注 7) 滑油圧力計の黄色弧線はアイドル運転時を表わす。



2-7-6 操縦標識

以下に示す操縦標識は、実機と多少表現の異なる場合もあるが、基本的内容については同じである。

(1) 運用限界及び運用様式に関する表示

計器板横、パイロットの見易い所に

本飛行機ハ掲示板、標識及ビ規程ノ形デ規定サレタ運用限界ニ適合スルヨウニ、耐空類別 N 類、U 類又ハ A 類トシテ運用シナケレバナラナイ。

運用様式ハ有視界飛行方式 昼間	又は	運用様式ハ有視界飛行方式 昼間及ビ夜間	
又は	運用様式ハ有視界飛行方式 計器飛行方式昼間	又は	運用様式ハ有視界飛行方式 計器飛行方式昼間及ビ夜間

計器板上、パイロットの見易い所に

承認サレタ曲技飛行

1. 曲技飛行中ハ、補助燃料ポンプヲ使用セヨ。  
(燃料切替弁装置ノ場合ハ切替弁位置ヲ“LEFT”ニセヨ)
2. 曲技飛行中、背面状態ヲ持続シテハナラナイ。

A 類ノ曲技飛行ハ次ノモノニ限ラレル

(背面飛行ヲ禁ズル) 最大重量 940 kg

種目	安全開始速度	種目	安全開始速度
失速 …………… 緩減速 (ヒップストールヲ除ク)		インメルマントーン …… 155 mph (135 kt)	
スティーブターン …… 135 mph (117 kt)		クローバリーフ …… 155 mph (135 kt)	
レージーエイト …… 135 mph (117 kt)		エルロンロール …… 130 mph (113 kt)	
シャンドル …… 135 mph (117 kt)		パレルロール …… 130 mph (113 kt)	
錐揉 …………… 緩減速 (フラップ上げ、エンジンアイドル)		スナップロール …… 100 mph (87 kt)	
ループ …………… 155 mph (135 kt)		上昇反転 …………… 120 mph (104 kt)	
キューバンエイト …… 155 mph (135 kt)		失速反転 …………… 120 mph (104 kt)	

U 類ノ曲技飛行ハ次ノモノニ限ラレル 最大重量 1100 kg

種目	安全開始速度	種目	安全開始速度
失速 …………… 緩減速 (ヒップストールヲ除ク)		レージーエイト …… 135 mph (117 kt)	
シャンドル …… 135 mph (117 kt)		錐揉 …………… 緩減速 (フラップ上げ、エンジンアイドル)	
スティーブターン …… 135 mph (117 kt)			

N 類 最大重量 1150 kg

錐揉ヲ含ムスベテノ曲技飛行ヲ禁ズル



飛行中ハ  
吸気圧力 15 inHg 以下デエンジン回転数 2250~2550 RPM 間ノ連続運転ヲ禁ズル

(2) 証明された横風速度および設計運動速度の表示  
計器板上、パイロットの見易い所に

設計運動速度 $V_A$	
N 類、U 類	143 mph(124 kt)
A 類	154 mph(134 kt)
証明サレタ横風速度	15 kt

(3) フラップ・レバーの表示  
フラップ・レバーの上に

フラップ下ゲ速度	
15°	139 mph(121 kt)
25°、35°	119 mph(103 kt)

(4) 手荷物棚の表示  
手荷物棚側壁に

手荷物棚最大荷物重量 20 kg  
曲技飛行ノ場合ハ荷物ヲ積ムナ

(5) 手荷物室の表示  
手荷物室ドアに

手荷物室最大荷物重量 80 kg  
曲技飛行ノ場合ハ荷物ヲ積ムナ



- ⑩ ①に同じ。
- ⑪ a. ステップ取付。VHFアンテナ\*取付点検。  
b. 静圧孔点検。
- ⑫ a. エレベータ，ラダー，エレベータ・トリム・タブの取付及び作動点検。  
b. VORアンテナ\*，尾灯\*，衝突防止灯\*取付点検。
- ⑬ a. 尾そり取付、ADFループアンテナ\*取付、ステップ取付点検。  
b. 静圧孔点検。  
c. 燃料タンク右、左及びサンプタンク・ベントライン点検。  
(サイフォンブレーカーの装備されている機体。)  
燃料サンプ・タンク・ベント口点検。  
(サンプ・タンク・ベント口の装備されている機体。)  
d. 燃料サンプ・タンク・ドレーンより水抜きする。  
e. 手荷物室内の荷物が確実に固縛されているか点検し手荷物室扉のロックを確認。

改訂  
16

#### 4-1-3 内部点検

搭乗後直ちに次の点検を行う。

- (1) 手荷物の積載要領は適当か。
- (2) 救急箱、消火器及び非常信号灯の取付は確実か。
- (3) 安全ベルトの取付部に損傷のないことを確かめてから締める。
- (4) 可動風防の開閉の円滑を確かめる。確かめてからロックする。
- (5) 曲技を行なう場合は、パラシュートが搭載されていることを確かめる。
- (6) 操縦装置作動の自由及び操舵反応の目視点検。
- (8) 昇降舵トリムタブ — 離陸位置(中立)にセット。
- \* (9) 方向舵トリムタブ「左」にセットする。
- (10) 全スイッチ — 「断」
- (11) ブレーキを踏み、スポンジ状でないか。  
左右踏代の差はないか。

改訂  
11



装着	装備品名称	型式又は部品番号	数量	重量 kg	STA mm
	失速警報ブザー	CESSNA 0511062-10	1	0.3	1,510
	着陸灯	GE 4509	1	0.2	2,160
	滑走灯	GE 4509	1	0.2	2,160
	翼端灯 (赤)	GRIMES A-1285-R-12	1	0.11	2,660
	翼端灯 (青)	GRIMES A-1285-G-12	1	0.11	2,660
	尾灯 (透明)	GRIMES A-2064	1	0.13	8,160
	計器灯	MS25027-1	4	0.1	2,000
	室内灯	GRIMES B-3555A-93	1	0.1	3,230
	地図灯	GRIMES A-1425A-1-12	1	0.1	2,050
	衝突防止灯	GRIMES D7080A-3-12	1	0.7	7,830
	スターター	DELCO REMY 1109519	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4206	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4218	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4222	1	8.1	620
		(S4LN-200)			
	磁石発電機 (左)	BENDIX 10-163005-2	1	2.3	1,150
		(S4LN-204)			
	磁石発電機 (右)	BENDIX 10-163045-3	1	2.3	1,150
	磁石発電機 (左)	SLICK (4347) 66GR25SANN	1	1.8	1,150
	磁石発電機 (右)	SLICK (4370) 66GP-0SANN	1	1.8	1,150
	COMM/NAV 無線機	KING KX-160	1	3.8	2,260
	COMM/NAV 無線機	KING KX-170	1	2.9	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175BE	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175B	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	HONEYWELL KX-155	1	2.2	1,760
	COMM 無線機	KING KY-197	1	1.5	1,790
	ADF 無線機	ARC ARC-21B	1	5.9	3,560
	ADF 無線機	KING KR-80	1	1.6	1,840
	ADF 無線機	ARC ARC-318G	1	5.4	2,360
	ADF 無線機	ARC ARC-324A	1	3.2	1,770
	ADF 無線機	KING KR-85	1	1.8	1,820
	ADF 無線機	COLLINS DF-203	1	5.9	3,550
	ADF 無線機	KING KR-87	1	1.5	1,820



装着	装備品名称	型式又は部品番号	数量	重量 kg	STA mm
	失速警報ブザー	CESSNA 0511062-10	1	0.3	1,510
	着陸灯	GE 4509	1	0.2	585
	滑走灯	GE 4509	1	0.2	1,170
	翼端灯 (赤)	GRIMES A-1285-R-12	1	0.11	2,660
	翼端灯 (青)	GRIMES A-1285-G-12	1	0.11	2,660
	尾灯 (透明)	GRIMES A-2064	1	0.13	8,160
	計器灯	MS25027-1	4	0.1	2,000
	室内灯	GRIMES B-3555A-93	1	0.1	3,230
	地図灯	GRIMES A-1425A-1-12	1	0.1	2,050
	衝突防止灯	GRIMES D7080A-3-12	1	0.7	7,830
	スターター	DELCO REMY 1109519	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4206	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4218	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4222	1	8.1	620
		(S4LN-200)			
	磁石発電機 (左)	BENDIX 10-163005-2	1	2.3	1,150
		(S4LN-204)			
	磁石発電機 (右)	BENDIX 10-163045-3	1	2.3	1,150
	磁石発電機 (左)	SLICK (4347) 66GR25SANN	1	1.8	1,150
	磁石発電機 (右)	SLICK (4370) 66GP-0SANN	1	1.8	1,150
	COMM/NAV 無線機	KING KX-160	1	3.8	2,260
	COMM/NAV 無線機	KING KX-170	1	2.9	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175BE	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175B	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	HONEYWELL KX-155	1	2.2	1,760
	COMM 無線機	KING KY-197	1	1.5	1,790
	ADF 無線機	ARC ARC-21B	1	5.9	3,560
	ADF 無線機	KING KR-80	1	1.6	1,840
	ADF 無線機	ARC ARC-318G	1	5.4	2,360
	ADF 無線機	ARC ARC-324A	1	3.2	1,770
	ADF 無線機	KING KR-85	1	1.8	1,820
	ADF 無線機	COLLINS DF-203	1	5.9	3,550
	ADF 無線機	KING KR-87	1	1.5	1,820

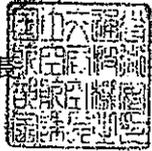


装着	装備品名称	型式又は部品番号	数量	重量 kg	STA mm
	エンジン	LYCOMING IO-360-B1B	1	*132.0	840
	*この重量に含まれる主な付属品は下記の通り。				
	燃料噴射装置 磁石発電機 (左右) スパークプラグ 燃料ポンプ (発動機駆動式) スターター オルタネーター				
	補助燃料ポンプ	DUKES ASTRONATICS 4140-00	1	1.3	1,320
	補助燃料ポンプ	DUKES ASTRONATICS 4140-00-NV	1	1.3	1,320
	補助燃料ポンプ	DUKES ASTRONATICS 4140-00-1	1	1.3	1,320
	補助燃料ポンプ	DUKES ASTRONATICS 4140-00-1NV	1	1.3	1,320
	補助燃料ポンプ	DUKES ASTRONATICS 4140-00-7	1	1.3	1,320
	補助燃料ポンプ	DUKES ASTRONATICS 4140-00-7NV	1	1.3	1,320
	補助燃料ポンプ	WELDON 8172-A	1	1.3	1,320
	オイルクーラー	STEWART WARNER 8406F	1	0.8	640
	オイルクーラー	STEWART WARNER 8406E	1	0.8	640
	オイルクーラー	STEWART WARNER 8406R	1	1.1	640
	プロペラ	McCauley B2D34C53/74E-O	1	23.0	390
	プロペラ調速機	WOOD WARD B210452	1	1.4	1,270
	プロペラ調速機	WOOD WARD B210345	1	1.4	1,270
	燃料噴射装置	BENDIX 2524147	1	3.5	980
	燃料ポンプ (発動機駆動式)	A-C 40296 (LYC P/N 75247, 75506)	1	0.8	1,170
	燃料ポンプ (発動機駆動式)	A-C 6441234 (LYC P/N LW-15473)	1	0.8	1,170



第本F-2009-365号

飛行規程承認書

航空機	種類	飛行機		
	型式及び製造者	富士重工式FA-200-180AO型 富士重工業株式会社		
	国籍記号及び登録記号	JA	製造番号	
	型式証明書番号	第22-10号		
	耐空証明書番号及び有効期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで		
飛行規程	作成管理者	富士重工業株式会社		
	作成管理者による種類	<input checked="" type="checkbox"/> TC <input type="checkbox"/> 原 <input type="checkbox"/> 個別 <input type="checkbox"/> STC		
	構成による区分	<input checked="" type="checkbox"/> 基本 改訂F <input type="checkbox"/> 追加		
	承認事由	<input type="checkbox"/> 型式証明 <input checked="" type="checkbox"/> 型式設計変更 <input type="checkbox"/> 追加型式設計承認 <input type="checkbox"/> 追加型式設計変更承認 <input type="checkbox"/> 耐空証明(新規) <input type="checkbox"/> 耐空証明(更新) <input type="checkbox"/> 修理改造検査 <input type="checkbox"/> その他		
<p>上記の航空機の飛行規程について承認する。</p> <p style="text-align: right;">航空局技術部 航空機安全課長 </p> <p>承認年月日 平成22年 1 月 13日</p>				



承認頁一覧表  
製造番号 FA-200-12 以降に適用

頁	日付	頁	日付	頁	日付
1	S48. 9. 17				
2	H22. 1. 13				
3	H22. 1. 13				
4	H22. 1. 13				
4A	H22. 1. 13				
5	H22. 1. 13				
6	H22. 1. 13				
7	S48. 9. 17				
8	S48. 9. 17				
9	H 9. 9. 30				
10	S48. 9. 17				



承認対象外頁一覧表  
製造番号 FA-200-12 以降に適用

頁	日付	頁	日付	頁	日付
I	H22. 1. 13	11	—	40	H22. 1. 13
II	H22. 1. 13	12	—	41	—
III	H22. 1. 13	13	—	42	—
IV	H22. 1. 13	14	H20. 1. 23	43	—
V	H 1. 10. 2	15	H20. 1. 23	44	—
		16	H20. 1. 23	45	—
		17	H 1. 10. 2	46	—
		18	H22. 1. 13	47	—
		19	H 1. 10. 2	48	—
		20	H20. 1. 23	49	—
		21	—	50	—
		22	—	51	—
		23	—	52	—
		24	—	53	—
		25	—	54	—
		26	—	55	—
		27	—	56	—
		28	—	57	—
		29	—	58	—
		30	—	59	—
		31	—	60	—
		32	—	61	—
		33	—	62	—
		34	—		
		35	—		
		36	—		
		37	—		
		38	—		
		39	—		



TCF-50-6- 2A(1)

訂正表

訂正番号	日付	訂正頁	内 容
原文	S48. 9. 17	-	型式第 22-6 号による、エンジン及びプロペラ換装の機体を FA-200-180A0 型と称し、飛行規程を新製する。 新エンジン：Lycoming 式 O-360-A5AD 型 新プロペラ：McCauley 式 1A170EFA7658 型
A	S57. 11. 8	-	型式第 22-8 号による。
B	H 1. 10. 2	I, II, III, IV, V, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20	型式証明番号 第 22-9 号による。 (1) 承認頁一覧表と承認対象外頁一覧表の分離 (2) 装備品一覧表の改訂
C	H 9. 9. 30	I, II, III, 3, 5, 9	騒音規制に関する記述追加
D	H20. 1. 23	II, III, 14, 18, 20	型式証明番号 第 22-8 号による。 (1) ブレーキ組立の追加 型式証明番号 第 22-9 号による。 (1) 回転計の追加 (2) マグネットの追加
E	H20. 1. 23	II, III, 15, 16	承認番号 第 22-10-A3 号による。 (1) 蓄電池の追加 承認番号 第 22-10-0002 号による。 (1) 吸気フィルタの追加
F	H22. 1. 13	I, II, III, IV, 2, 3, 4, 4A, 5, 6, 18, 40	承認番号 第 22-10-A5 号による。 (1) 承認頁一覧表を局承認対象外とする。 (2) 承認頁一覧表から局承認印欄を削除する。 (3) VHF COMM/NAV 無線機の追加 (4) 荷物室内の荷物固縛指示明確化 (5) 誤記及び漏記の訂正 (6) 限界事項の記載内容統一



## 目 次

頁一覧表	I ~ II
訂正表	III
第 1 章 概要	1
第 2 章 限界事項	2
2-1 最大重量	2
2-2 許容重心位置範囲	2
2-3 床面の強度	3
2-4 離着陸性能に関する限界	3
2-5 対気速度限界	3
2-6 動力装置運転限界	3
2-7 その他の限界	3
2-7-1 運用様式	3
2-7-2 承認された曲技飛行及び開始速度	4
2-7-3 制限荷重倍数	4A
2-7-4 搭乗者限界	4A
2-7-5 計器及び操縦装置その他の装置の使用に関する限界計器標識	5
2-7-6 操縦標識	5
第 3 章 非常の場合とらなければならない各種装置の操作その他の措置	7
第 4 章 通常の場合における各種装置の操作方法	8
第 5 章 性能	9
別添 A 三面図	10
別添 B 自重および重心位置	11
別添 C 重量重心計算表	12 ~ 13



## 第 2 章 限界事項

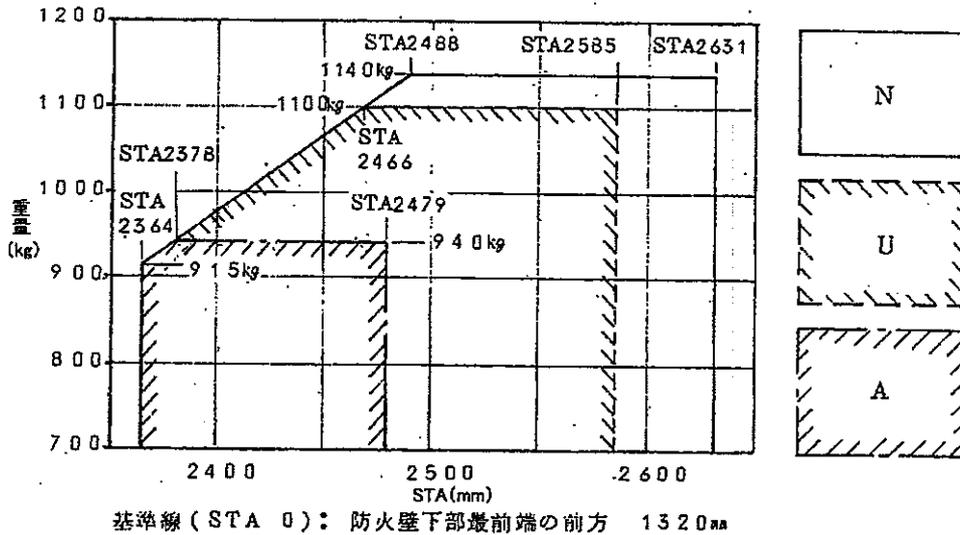
### 2-1 最大重量

最大離陸重量：

耐空類別	最大離陸重量
N	1,140 kg
U	1,100 kg
A	940 kg

### 2-2 許容重心位置範囲

耐空類別	前方限界	後方限界	重量	備考
N	STA 2488 26.6 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	1,140 kg	左記重量間は、 直線的に変化する。
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2631 36.0 %MAC	915 kg 又はそれ以下	
U	STA 2466 25.2 %MAC	STA 2585 33.0 %MAC	1,100 kg	同上
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2585 33.0 %MAC	915 kg 又はそれ以下	
A	STA 2378 19.4 %MAC	STA 2479 26.0 %MAC	940 kg	同上
	STA 2364 18.5 %MAC	STA 2479 26.0 %MAC	915 kg 又はそれ以下	





2-3 床面の強度

手荷物棚最大積載量： 20 kg  
手荷物室最大積載量： 80 kg

2-4 離着陸性能に関する限界

証明された横風速度： 15.0 kt

2-5 対気速度限界 (IAS)

耐空類別	N.U	A
超過禁止速度 (V <sub>NE</sub> )	178 mph (155 kt)	178 mph (155 kt)
構造上の最大巡航速度 (V <sub>NO</sub> )	154 mph (134 kt)	154 mph (134 kt)
設計運動速度 (V <sub>A</sub> )	143 mph (124 kt)	154 mph (134 kt)
フラップ下げ速度 (V <sub>FE</sub> )	119 mph (103 kt) 139 mph (121 kt)	(フラップ 25° 及び 35° ) (フラップ 15° )

2-6 動力装置運転限界

- (1) 最大回転速度： 2,700 rpm (製造番号 FA-200-12~-294 まで)  
最大離陸及び最大連続運転回転速度： 2,700 rpm (製造番号 FA-200-295 以降)  
最大常用運用回転速度： 2,600 rpm (製造番号 FA-200-295 以降)
- (2) 許容最大シリンダ・ヘッド温度： 260 °C (500 °F)
- (3) 許容最大滑油温度： 118 °C (245 °F)
- (4) 最低燃料等級： 100/130 オクタン 航空ガソリン
- (5) 滑油等級：

気温	等級
15.5 °C 以上 (60 °F)	SAE 50 相当
-1 °C ~ 32 °C (30 °F ~ 90 °F)	SAE 40 相当
-18 °C ~ 21 °C (0 °F ~ 70 °F)	SAE 30 相当
-12 °C 以下 (10 °F)	SAE 20 相当

- (6) 滑油圧力： 常用時最大/最小 90 psi / 60 psi  
アイドル時最小 25 psi  
始動及び暖気運転時最大 100 psi
- (7) 燃料圧力： 最大/最小 8 psi / 0.5 psi

2-7 その他の限界

2-7-1 運用様式

この飛行機は、有視界飛行方式の昼間の他、必要な装備を施した場合は、追加飛行規程に記載の運用様式に適する。



2-7-2 承認された曲技飛行及び開始速度 (IAS)

(1) N 類 最大重量 1140 kg  
錐揉を含む全ての曲技飛行を禁止する。

(2) U 類 最大重量 1100 kg  
曲技飛行は次のものに限る。

種 目	安全開始速度
シャンデル	135 mph (117 kt)
レージーエイト	135 mph (117 kt)
スティープターン	135 mph (117 kt)
失速 (ヒップストールを除く)	緩減速
錐揉 (フラップ上げ、エンジンアイドル)	緩減速

(3) A 類 最大重量 940kg  
曲技飛行は次のものに限る。

種 目	安全開始速度
シャンデル	135 mph (117 kt)
レージーエイト	135 mph (117 kt)
スティープターン	135 mph (117 kt)
失速 (ヒップストールを除く)	緩減速
ループ	155 mph (135 kt)
キューバンエイト	155 mph (135 kt)
インメルマンターン	155 mph (135 kt)
クローバーリーフ	155 mph (135 kt)
エルロンロール	130 mph (113 kt)
バレルロール	130 mph (113 kt)
スナップロール	100 mph (87 kt)
上昇反転	120 mph (104 kt)
失速反転	120 mph (104 kt)
錐揉 (フラップ上げ、エンジンアイドル)	緩減速



2-7-3 制限荷重倍数

耐空類別	制限運動荷重倍数	
	フラップ上げ	フラップ下げ
N	+3.8~-1.52	+2.0
U	+4.4~-1.76	
A	+6.0~-3.0	

2-7-4 搭乗者限界

最大搭乗者数： N 類及び U 類 4 名  
A 類 2 名

最小搭乗者数： 1 名

但し、搭乗者 3 名の場合は前席 2 名とする。



2-7-5 計器及び操縦装置その他の装置の使用に関する限界計器標識

標識 計器名	単位	赤色放射線 (限界)	黄色弧線 〔警戒運用 範囲〕	緑色弧線 〔常用運用 範囲〕	白色弧線 〔フラップ 操作範囲〕
対気速度計	mph (IAS)	178	154~178	68~154	54~119
”	kt (IAS)	155	134~155	59~134	47~103
燃料圧力計	psi	0.5/8	—	0.5~8	—
滑油圧力計	psi	25/90	25~60 (注 4)	60~90	—
滑油温度計	℃ (°F)	118 (245)	38~60 (100~140)	60~118 (140~245)	—
回転計 (製造番号 FA-200-294 まで)	rpm	2700	—	2200~2700	—
回転計 (製造番号 FA-200-295 以降)	rpm	2700	2600~2700	2200~2600	—
シリンダ温度計 (注 1)	℃ (°F)	260 (500)	—	93~260 (200~500)	—
真空計 (注 1、2)	inHg	4/5	—	4~5	—
真空計 (注 1、3)	”	4.5/5.2	—	4.5~5.2	—

注 1) 任意装備。

注 2) EDO-AIRE MODEL 5000B 水平儀、MODEL 4000B 定針儀を装備している場合。

注 3) AIM300-14 水平儀、AIM200-5 定針儀を装備している場合。

注 4) 滑油圧力計の黄色弧線はアイドル運転時を表わす。

2-7-6 操縦標識

以下に示す操縦標識は、実機と多少表現の異なる場合もあるが、基本的内容については同じである。

(1) 運用限界及び運用様式に関する表示

計器板横、パイロットの見易い所に

本飛行機ハ揭示板、標識及ビ規程ノ形デ規定サレタ運用限界ニ適合スルヨウ  
ニ、耐空類別 N 類、U 類又ハ A 類トシテ運用シナケレバナラナイ。

運用様式ハ有視界飛行方式  
昼間

又は

運用様式ハ有視界飛行方式  
昼間及ビ夜間

又は

運用様式ハ有視界飛行方式  
計器飛行方式昼間

又は

運用様式ハ有視界飛行方式  
計器飛行方式昼間及ビ夜間



計器板上、パイロットの見易い所に

承認サレタ曲技飛行

1. 曲技飛行中ハ、補助燃料ポンプヲ使用セヨ。
2. 曲技飛行中、背面状態ヲ持続シテハナラナイ。

A 類ノ曲技飛行ハ次ノモノニ限ラレル  
(背面飛行ヲ禁ズル) 最大重量 940 kg

種目	安全開始速度	種目	安全開始速度
失速	緩減速	インメルマントーン	155 mph (135 kt)
(ヒップストールヲ除ク)		クローパーリーフ	155 mph (135 kt)
スティーブターン	135 mph (117 kt)	エルロンロール	130 mph (113 kt)
レージーエイト	135 mph (117 kt)	バレルロール	130 mph (113 kt)
シャンデル	135 mph (117 kt)	スナップロール	100 mph (87 kt)
錐揉	緩減速	上昇反転	120 mph (104 kt)
(フラップ上げ、エンジンアイドル)		失速反転	120 mph (104 kt)
ループ	155 mph (135 kt)		
キューバンエイト	155 mph (135 kt)		

U 類ノ曲技飛行ハ次ノモノニ限ラレル 最大重量 1100 kg

種目	安全開始速度	種目	安全開始速度
失速	緩減速	レージーエイト	135 mph (117 kt)
(ヒップストールヲ除ク)		錐揉	緩減速
シャンデル	135 mph (117 kt)	(フラップ上げ、エンジンアイドル)	
スティーブターン	135 mph (117 kt)		

N 類 最大重量 1140 kg  
錐揉ヲ含ムスベテノ曲技飛行ヲ禁ズル

- (2) 証明された横風速度  
および設計運動速度の表示  
計器板上、パイロットの見易い所に

設計運動速度 $V_A$	
N 類、U 類	143 mph (124 kt)
A 類	154 mph (134 kt)
証明サレタ横風速度	15 kt

- (3) フラップ・レバーの表示  
フラップ・レバーの上に

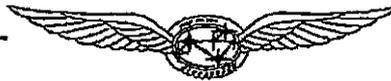
フラップ下げ速度	
15°	139 mph (121 kt)
25°、35°	119 mph (103 kt)

- (4) 手荷物棚の表示  
手荷物棚側壁に

手荷物棚最大荷物重量	20 kg
曲技飛行ノ場合ハ荷物ヲ積ムナ	

- (5) 手荷物室の表示  
手荷物室ドアに

手荷物室最大荷物重量	80 kg
曲技飛行ノ場合ハ荷物ヲ積ムナ	



装着	装備品名称	型式又は部品番号	数量	重量 kg	STA mm
	加速度計	EDO-AIRE 22-580-05-A	1	0.4	1,840
	加速度計	EDO-AIRE 22-580-05-1A	1	0.4	1,840
	昇降計	EDO-AIRE 22-201-01-1A	1	0.4	1,840
	吸気圧力計	EDO-AIRE 22-260-01-1A	1	0.5	1,840
	旋回計	EDO-AIRE 23-324-01	1	0.6	1,840
	総合動力計	EDO-AIRE 22-804-034	1	0.6	1,840
	旋回同調計	BRITAIN MODEL TC-100(12)	1	1.1	1,840
	失速警報ブザー	CESSNA 0511062-10	1	0.3	1,510
	着陸灯	GE 4509	1	0.2	585
	滑走灯	GE 4509	1	0.2	1,170
	翼端灯 (赤)	GRIMES A-1285-R-12	1	0.11	2,660
	翼端灯 (青)	GRIMES A-1285-G-12	1	0.11	2,660
	尾灯 (透明)	GRIMES A-2064	1	0.13	8,160
	計器灯	MS25027-1	4	0.1	2,000
	室内灯	GRIMES B-3555A-93	1	0.1	3,230
	地図灯	GRIMES A-1425A-1-12	1	0.1	2,050
	衝突防止灯	GRIMES D7080A-3-12	1	0.7	7,830
	スターター	DELCO REMY 1109519	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4206	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4218	1	8.1	620
	スターター	PRESTOLITE MZ4222	1	8.1	620
	磁石発電機	BENDIX 10-382555-11 (D4LN-2021)	1	4.9	1,150
	磁石発電機	BENDIX 10-682555-11 (D4LN-3000)	1	4.9	1,150
	COMM/NAV 無線機	KING KX-160	1	3.8	2,260
	COMM/NAV 無線機	KING KX-170	1	2.9	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175BE	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	KING KX-175B	1	3.2	1,760
	COMM/NAV 無線機	HONEYWELL KX-155	1	2.2	1,760
	COMM 無線機	KING KY-197	1	1.5	1,790



⑭ 1) ⑫と同じ

- 2) 手荷物室内の荷物が確実に固縛されているか点検し手荷物室扉のロックを確認。

1-2 エンジン始動前点検

- 1) 手荷物、救急箱の積載、固縛を点検
- 2) 座席を調節、安全ベルトを点検して締める。
- 3) 操縦装置の作動点検
- 4) 風防の作動点検

1-3 エンジン始動

- 1) パーキング・ブレーキ ..... ON
- 2) 燃料切替弁 ..... 多い方のタンクへON
- 3) 総てのスイッチ ..... OFF
- 4) キャブヒート・ノブ ..... COLD
- 5) ミクスチュアレバー ..... RICH
- 6) スロットルレバー ..... 目盛約1まで開く
- 7) プライマー ..... LOCK  
寒冷時には1～3ストローク作動させた後 ..... LOCK
- 8) マスタースイッチ ..... ON
- 9) 補助燃料ポンプスイッチ ..... ON(燃圧上昇を確認)
- 10) スターター・スイッチ ..... START PUSH

1-4 暖気運転

- 1) 油圧の上昇を確認する。同時にスロットルを調節してエンジン回転数を約900～1000RPM にセット、エンジン始動後30秒以内に油圧が25PSIに達しない場合はエンジンを停止し、点検する。
- 2) 油圧上昇確認後、エンジン回転数を1000～1200RPM にセットして暖気運転を行う。
- 3) 補助燃料ポンプ ..... OFF                      燃圧を確認